



# 浅野みえ子

無所属

所沢市議：市政レポート NO.32 2012年 11月 吉日



猛暑の夏が過ぎ秋の訪れが嬉しいですが、早く冬が来そうで心配な今日この頃です。お身体をご自愛下さい。9月定例会内容をお知らせします



増税、物価の値上げが生活を圧迫します。市政に求めたいもののひとつは市内に「企業誘致成功」させ「歳入と雇用の確保」です

## 市税条例が変更：均等割が「500円アップ」

26年度から10年間市民税に「復興税」が入ります

国が法律で決めた為に所沢市としてこの復興税に反対出来ません。市民税が、年間1世帯当たり「500円」アップします。25年度には、所得税に復興特別税が入ります。小麦粉等の値上げでパン、うどん等を始めとした物価の値上げも心配です。フトコロ具合が厳しい時代です。ですから国は復興特別税を被災地の復興をする事のみを使うべきですが、現実とはそうではなく国家予算の使い方が国民生活を見ていないようで残念です。26年度からの市税アップ分は（所沢市は年間約8千万円になる）一般会計に入りますが「所沢市民の防災・減災」の為にだけに使います。藤本市長も「防災の為に使う」と表明しています。議会もチェックして行きます。（尚、県民税も500円アップします）

## 企業誘致を成功させる為の施策予算

### 企業誘致活動推進事業

1. 国内企業、3,000社にアンケート調査(郵送)を実施し、本市の立地環境の強みや弱みを把握する。また、所沢市が導入するのに相応しい業種を把握する。新たな業種の希望等も調査して、受皿整備の必要性や可能性を検討し、立地優遇策等の企業誘致策の策定に繋げて行く。

埼玉県緊急雇用創出基金を、全額活用して調査員を雇用する： 892万3千円

2. 担当職員の情報収集と能力向上を目的としたセミナー参加と先進地の視察：10万円

### 製造業連携等基礎データ整備事業

1. 市内製造業事業者の製造品目や得意とする技術等についてのアンケート調査を実施し、集計後のデータを市のホームページ等で公開する。そして市内製造業者の連携や取引相手の検索効率を上げ、事業内容の向上・拡大を支援する：

507万9千円

